



# 板橋稲門会

板橋稲門会会報 第18号  
 創立30周年記念号  
 平成28年5月15日  
 発行 板橋稲門会事務局  
 〒175-0094  
 板橋区成増1-18-18藤田方  
 TEL090-3216-4186 FAX03-3975-4717  
<http://www.i-toumonkai.jp/>  
<http://www.facebook.com/ita.toumon>

## 創立三十周年を迎えて

板橋稲門会 会長 鷹觜 慎 吾

板橋稲門会三十周年記念の総会を迎えることが出来ますことを  
 会員の皆様とともに心から慶びたいと思います。



昭和六十一年、早稲田大学の要請により、板橋稲門会が小谷初代会長、小山幹事長を  
 中心として設立総会を開き、発足して三十年の時が流れました。振り返りますと母校の永  
 遠なる発展と板橋区に在住する校友の親睦の輪を広げ、有意義な組織を標榜し幾多の苦楽  
 を経てきたことと拝察しています。

設立後二十一年間で板橋稲門会の基礎固めがなされたこと、先輩諸氏に感謝と敬意を表し  
 ます。平成十五年三月に、早稲田大学校友会東京都二十三区支部発足総会が行われ最大の  
 地域稲門会が産声をあげました。

この十年間の歩みを顧みますと、板橋稲門会の活動は、会員相互の親睦を深める趣味の  
 分科会としてウォーキングの会、工場見学会等の開催、更には会員の意見に柔軟に対応し  
 たイベントを開催してきました。また、目覚ましい情報化を活用してメンバーングリストに  
 よる会員へのご案内、ホームページ、フェイスブック等により広報活動も充実させました。  
 さらには、東京都二十三区支部の一稲門会として、早稲田大学創立百二十五周年記念事  
 業募金活動において会員皆様の思いを一にしたお力により、見事に目標に対して125%  
 の達成率を成し遂げました。

また、平成二十五年度は東京都二十三区支部長担当として、毎年三月に実施される支部  
 大会において、わが板橋稲門会顧問・下村博文文部科学大臣(当時)に講演していただき当  
 会会員多数の出席を得て最高の支部大会を成功させ、さらに東日本大震災の復興事業とし  
 て被災稲門酒蔵「男山本店」の日本酒を支部メンバー一丸となって完売し、つつがなく大  
 役を果たしました。

板橋区内在住卒業生は約四千九百名(校友会費納入者一千八百五十名)で、毎年二百名  
 ほどの卒業生があるにもかかわらず、会員が増加していない現実をよく見ながら会員増強  
 に力を注ぎたいと思います。価値観の多様性などある中でも母校への思いを共有し、会員増  
 強、若手・女性会員の拡充によって一人でも多くの方に仲間に入っていただき、地域の特  
 性を活かしてより有意義な活動を展開したいと考えています。

早稲田大学は、新時代を見据えた「Waseda Vision 150」を展開していますが、板橋  
 稲門会として「会員相互の親睦をはかり、地域社会及び早稲田大学の発展に寄与すること  
 を目的とする」会則を念頭に活動していきたいと思えます。

結びにあたり「心のふるさと「真の心のつながり」の場として、板橋稲門会に尚一層の  
 ご尽力をお願い申し上げます、ご挨拶いたします。

## 板橋稲門会 創立30周年

平成28年定時総会 同時開催  
 30周年記念祝賀会

日時 2016年5月15日(日)  
 12時開会～15時(受付:11時30分～)  
 第1部 定時総会 12:00～12:15  
 第2部 30周年記念祝賀会  
 12:20～15:00  
 会場 ホテルメトロポリタン2階 曙の間  
 (池袋駅西口より徒歩3分)

特別講演「江戸城再建の夢」  
 講師 太田資暁氏  
 (太田道灌公第18代目子孫)



♪アトラクション  
 山田壮晃 & メロートーン  
 (板橋稲門会会員)



## 板橋稲門会 28年度 イベント 予定

- 板橋稲門の集い (総会・懇親会)  
 2016年度 30周年祝賀会として開催 5月15日(日)
- ゴルフコンペ 4月14日(木)、10月 or 11月
- ウォーキングの会 10月下旬、2017年3月下旬
- 会員懇親会 納涼会 8月27日(土) 新年会 2017年1月14日(土)
- 食べ歩きの会 7月10日(日)、2017年2月下旬
- 板橋区民祭り(出店予定) 10月15日(土)・16日(日)
- 稲門祭・ホームカミングデイ 10月23日(日)
- スポーツ観戦 野球・早慶戦 10月下旬 ラグビー・早明戦 12月上旬
- 地元工場見学会 日銀(予定) 9月
- 囲碁の会 原則毎月開催(5月を除く)
- 海外旅行 ベトナム旅行(11月)
- 女子会 未定 若手交流会 未定
- 音楽観賞 稲吹会ウィンターコンサート2017 2017年2月5日(日)
- 板橋稲門サロン 毎月第3土曜日午後

※日程は変更になる場合があります。ご案内は、メールアドレス登録者には全イベント、郵送希望者には希望イベントをお知らせします。ホームページ、Facebook には案内・報告を掲載しますので、折にふれてご覧ください。

板橋稲門の集いご報告  
(平成27年総会&懇親会)

和やかに華やかに、  
懇親を満喫。



平成27年5月16日(水)午後6時30分より、成増アクトホールにて開催。

総会司会は北島寿一副会長。渡邊直幸会長挨拶の後、議事に入り、事業報告と事業計画を鷹鷲慎吾副会長、会計報告を田上敏明会計幹事、監査報告を鳥井幸雄監査幹事、新役員の内を渡邊会長から、予算案を恩田道夫会計幹事から説明があり、満場一致で可決され総会を終わらせた。

懇親会の司会は田中康智副会長。飯田金廣名誉顧問の挨拶の後、来賓祝辞として早大・根本進地域担当部長より、グローバル化対策として学生のレベルアップのため、学生数の二割減と教員数の二割増を進め、海外からの教員招致を推進中との説明があった。

次に当会顧問でもある下村博文文科相より、大学生のレベルアップのための入試改革を計画しているとの報告があった。

近隣稲門会からの来賓紹介があり、東京都23区支部の塚田成四郎支部長の音頭で乾杯の後、懇談に入った。懇親の中、早稲田祭運営スタッフの学生2名(前田眸、吉川真帆さん)から支援へのお礼と今年の早稲田祭への参加要望があった。



根本進部長 渡邊直幸会長



塚田成四郎氏 下村博文氏

アトラクションは、一昨年・昨年に続き、好評の早大ハワイ民族舞踊研究会部員によるフラダンス。女子学生20名の、若さあふれる華麗な踊りに会場全体が華やかな雰囲気になりました。30分であった。総会時刻が近づいたので、フラダンスチームをバックに、

田中副会長達のリードで校歌を斉唱し、来年の30周年記念総会での再会を約して閉会した。

【来賓】

- 早稲田大学・根本進地域担当部長
- 東京都23区・塚田成四郎支部長
- 北稲門会・北雷次会長
- 千代田稲門会・五島一雄会長
- 豊島稲門会・石川宜司会長
- 文京稲門会・内田佑司会長
- 中野稲門会・濱達次郎副会長
- 新宿稲門会・小間田興二副会長

【出席者】

来賓8名 会員46名 学生4名



記龍田幹雄(30年理)

板橋稲門会ゴルフ

★第34回ゴルフコンペ

平成27年11月29日(木)おむらさきゴルフコース

優勝・飯田金廣氏(33年文)

心配された天候が、曇り空から晴れ上がった中で開催されました。

武蔵野のゆるやかな丘陵、フラットで広々としていて距離も長くない、我々シニアには気持ちが良いコースでした。

パートナーは岡田さん、潮さんで、安定感のある上手な皆さんでしたので、競り合いを楽しみながら回れたせいか、



飯田金廣



午前50・午後47の97、久しぶりに90台で、80歳になって最初の優勝となりました。

表彰式・懇親会は大山の居酒屋で開かれ、勝因の一つを披露しました。大会3日前にフルヤ眼科に行き、古谷和正先生に「目が具合悪くて二重に見えるなら、片目をつぶって打てば大丈夫だから、元気に一緒にやりましょう」と言われて、今日はその通りにした成果で、優勝とドラタンもニアピンもいただけました、と。メンバー皆様のシニアへの優しさに感謝し、今後ともできるだけ出場したいと思っています。

★第35回ゴルフコンペ

平成28年4月15日(木)

埼玉ロイヤルゴルフ倶楽部越生コース

優勝・堀内巧氏(44年商)

前々日まで雨の予報で心配していましたが、午前は曇り午後は晴で、風もなく穏やかなゴルフ日和でした。

コースは、ホール間の高低差はあるものの、フェアウェイはほぼフラットで、プレッシャーもなく安心してプレイできるコースでした。

パートナーは幹事の田嶋さん、大鹿さん。入会2年目の私を緊張させないよう気遣いをして頂いたお蔭で、とって最近にない好スコアで初優勝できました。

初めてのコースだったので、コロンビア人のキャディさんのアドバイス(的確!)に従い慎重にプレイして頗る良かった前半に比べ、後半のスタートがいま一つだったところ、12番ショートで運よくパーティーがとれ、何とかそれぞれ40台前半を維持できたのが勝因かと思えます。板橋稲門会の皆様の心遣いに感謝しつつ、これからも参加したいと思っています。

優準	優勝位	優勝	優位	クロス	ハンデ	ネット
3	堀内 巧	中村 恵一	田嶋 豊	84	14	70
				97	26	71
				85	11	74



堀内 巧

優準	優勝位	優勝	優位	クロス	ハンデ	ネット
3	飯田 金廣	田上 敏明	田嶋 豊	97	26	71
				104	33	71
				95	23	72



▼第22回ウォーキング会▲

平成28年3月27日(日)

上野桜木〜谷中めぐり



花曇りの朝、9時30分、上野・文  
化会館前に参加予定全員の笑顔が揃  
い、鳥井幹事の概要案内に続いて中  
村幹事のリードでウォーキングアッ  
プを行い、スタートしました。

お花見の人数の中を先ずはお顔だ  
け遣されている上野大仏様にお詣  
り、かつて6mの座像だけが、度  
重なる罹災により顔面部だけが保  
存され1972年に旧跡に安置されま  
した。一緒に記念撮影、なんだかちよつと嬉しそう、かな。

公園内で小松宮彰仁親王(日本赤十字社初代総裁、ポー  
ドワン博士(公園生みの親)の銅像を見たり、ミニコンサー  
トをちよい聴きたりして国立博物館前から寛永寺へと向  
かいました。

最盛期には上野公園を中心に30万坪の寺領で、徳川家  
の菩提寺でしたが、幾多の変遷を経て戦後は霊園を造成し  
3万坪の開かれた寺院となっています。境内のしだれ桜は  
満開、根本中堂の内部は黄金色の葵のご紋が満開です。

桜木から谷中へと進み、早大の前身・東京専門学校の開  
校に尽力した小野梓先生の墓を訪ね感謝の墓参をしまし  
た。徳川慶喜(最後の将軍)、岸本辰雄(明大創設者)の  
墓も近くにありました。

情緒溢れる街並みやお店、寺社などを見ながら歩を進め、  
朝倉彫塑館に入りました。朝倉文夫の住居とアトリエだっ  
た建物です。自ら設計しただけあって細部にまでこだわり  
が感じられ、興味が尽きません。アトリエには、誰もが仰  
ぎ見たことのある早大キャンパス  
内の大隈重信像の原型が展示され  
ています。間近に接するとデ  
テールまで判り、感慨もひとしお  
です。屋上庭園は昭和10年に完成  
し、当時も今も家庭菜園になっ  
て大きなオリーブの木越しにス  
カイツリーが見えます。当時の眺  
めはさぞかし、と思いを馳せまし  
た。様々な猫の作品も愉しみ、ま  
たゆつくり来たいなあと思いつ  
つ次へ。



村上 奉文  
(41年文)



最後は夕焼けだんだん、の階段の上で記念撮影、ちな  
みに後列左の私(村上)は別撮りして合成して加えました。  
自由解散でしたが、やはり一緒に会食しようよと、山上幹  
事が予約してくださった日暮里駅前の店でランチ&歓談  
お腹も心も満たされて帰路につきました。

▼第13回食へ歩きの会▲

平成27年9月20日(日) 割烹「いり江」

懐かしの地、料理と会話  
楽しい一日でした。

副都心線の豊島区雑司ヶ谷駅近  
くで50年以上五代続く魚屋だった  
割烹「いり江」。

楽しい仲間たち15名の参加でし  
た。レトロな雰囲気の中、新鮮で  
おいしい魚料理、おいしい酒、秋  
を味わう料理を堪能し、愉快な会  
話で初秋の一日をゆつくり過ごし  
ました。

帰路は都会の挟間、静かなケヤ  
キ並木参道を通り森の中の「雑  
司ヶ谷鬼子母神」にお参りして散  
会しました。私は高校の学院時代に近くに住んでおり界限  
を特に懐かしく感じました。

雑司ヶ谷鬼子母神・安産や育児の神。また法華経護持の神ともされ  
る。天女の姿をとり、胸に二子を抱いて左手を添え、右手には吉原  
果を捧げる。ときには鬼神形のものもある。もと幼児を食う悪女で  
あったが、仏に自分の末子を隠されて親の心を知り、仏教に帰依し  
たという。(天祥林第三版の解説より)



田中 秀信  
(38年理)



▼第14回食へ歩きの会▲

平成28年2月7日(日) 上板橋「鳥昇」

人気番組「吉田類の酒場放浪記」にも  
登場した「鳥昇」

「鳥昇」は昭和37年創業の老舗居酒屋で、焼き鳥と蒲焼が  
美味しいと評判の地元では有名なお店です。BS-TBSの人  
気番組「吉田類の「酒場放浪記」」でも紹介されました。  
「板橋稲門会第14回食へ歩きの会」はこの「鳥昇」の2階



吉田 重雄  
(38年政経)

を貸し切りで、午後5時から開催され  
ました。地元有名店という前評判も  
あってか、また美味しい酒が飲めると  
あってか、参加者は30名と過去最高の  
人数が集まりました。参加者の年齢は  
80歳代から30歳代前半まで50歳の年齢  
差があり、また5組の夫婦参加もあり  
ましたが、終始和やか且つ楽しく、時  
が経つのも忘れるほどに皆さん大いに  
飲み食いしました。

生ハムのサラダから始まり、刺身の盛り合わせ、つくね  
鶏鍋、焼き鳥、鶏のから揚げ、シユウマイ等々、最後は雑炊。  
飲み物は、ビール、冷酒、熱燗、焼酎、ウーロン茶、コーラ。  
お腹はいっぱい！座敷だったので、お酒を注ぎに席を移動  
しながら、多くの人が多くの人たちと懇談する場面が  
見られ、「話」の「輪」ができて「和」になりました。年齢差があつ  
ても、共通の心のふるさと「早稲田」の「W」の仲間が素晴し  
い！

最後の締めは勿論、校歌斉唱。  
「都の西北」を三番まで声高らか  
に熱唱して終わりました。最高  
に盛り上がった「食へ歩きの会」  
でした。会費の余剰金で、女性  
参加者・奥様たちに蒲焼をお土産  
とするサービスがあり、幹事の菅原さんと田中さんのご配  
慮に感謝申し上げます。ありがとうございました。

▼第4回納涼会▲

平成27年8月29日(土)

熱く、そして賑やかな納涼会



「なんといつても暑い夏はビールが最高」  
と納涼会を企画する気持ちでした。ところ  
が今年の8月29日は連日の猛暑が嘘のよ  
うに一気に秋の涼しさが訪れた中での開催  
となりました。それでも参加者はなんと27  
名。秋の到来を感じさせない熱く賑やかな  
雰囲気の中で、おいしいお酒と料理を堪能  
しました。



田中 康智  
(H10年商)

この納涼会は早いもので4年目となり、板橋稲門会の夏  
の風物詩のひとつとして世代を超えて定着してきたように  
感じます。来年もみなさんに愉しんでもらえるように幹事  
を務めるつもりです。



▼新年懇親会

平成28年1月16日(土) 大隈会館「楠亭」  
幅広い年齢、国際色豊か、  
女性も多く参加

大学の近隣で新年懇親会を開催するようになって、今年で4回目となります。会場は、大隈記念タワーから大隈会館1Fのレストラン「楠亭」に変わりましたが、会員35名若手校友会員4名、学生8名の総勢47名にご参加いただき盛況でした。

山上副幹事長の司会進行で、16時定刻に開催。冒頭、10月に新たに会長に就任なさった鷹野慎吾会長から開会挨拶、続いて下村博文当会顧問(自民党総裁特別補佐)から挨拶をいただき、飯田名誉顧問の発声による乾杯。リーガロイヤルホテルから運ばれてきた料理を食べながら、和やかな懇談に入りました。少し間を置いて、本年度新入会員の土屋彩さん(H20年・理工)、中妻穂太さん(S41年・文)から自己紹介、若手校友会員の土屋彩さん(H20年・教育)、松浦賢太さん(H20年・理工)、南谷伸一さん(H22年・法学研究科)、石川俊輔さん(H23年・商)の4名、そして学生8名から自己紹介をいただきました。



先輩から銘菓のお土産を全員にいただき、ご厚意に深く感謝する次第です。

因みに、本年は中国からの女子留学生4名も参加して、国際色豊かでした。また、本年は最長老のS29年卒の小野澤章光大先輩から、大学1年の学生までと年齢も幅広く、女性参加者が10名と華やかな雰囲気でした。

会の後半には、5月15日(日)開催の設立30周年記念祝賀会への参加要請があり、恒例の校歌斉唱と、S35年卒で応援部OBの清水勇次先輩のリードでのエール、そして参加者全員での記念撮影と充実した内容でお開きとなりました。

なお、今回もS30年卒の萩野大



藤田 治 (44年理)



▼早慶戦観戦

平成27年11月1日(日) 神宮球場  
舞い込んできた優勝!

秋の空高く、快晴、所は神宮球場。野球観戦日和の中、賑やかな応援合戦と共に2015年秋の早慶戦第2戦が始まりました。例年であれば、充分良い席が確保できるのに今年は、非常事態、9人分の席確保が大変なことになってしまいました。なんと又、こんなに盛り上がりしてしまったのか。そうである。この間まで諦めていた早稲田8年ぶりの春夏連覇の夢がここに来て急に復活、浮上してきたからです。早稲田、慶応に負け越し、さらに東大にも勝ち点を献上した法政に、優勝目前と勢いづく明治が負けるわけがない。「早稲田の優勝はもうない」。誰もがそう考えます。しかし6大学野球の神様、勝負の神様は憎い演出をなさるじやありませんか。1勝1敗で迎えた、明治と法政の第3回戦。なんと延長13回の戦いの末、法政が明治に勝利し、勝ち点を挙げてくれたのです。それ故、95%諦めていた早稲田の優勝が、ここに来て、がぜん現実味をおびて来た訳です。



田嶋 敏彦 (57年 学)

昨日の早慶戦第1戦は、辛くも逃げ切った厳しい試合でした。今日の第2戦で、早稲田が勝てば2007年以来となる春夏連覇という大事な一戦となった訳です。ここまで演出して頂いて我が早稲田が優勝しない訳にはいかない。それがこの超盛り上がり理由です。私の個人的な立場で言えば、今回の野球観戦は、現日ハムの斎藤佑樹が4年生の秋以来なので5年ぶりの観戦ということになります。試合は、大竹、加嶋両投手の行き詰まる投手戦で始まり、大竹は、打者の心理を弄ぶかのような、緩急を混ぜた投球で3回までノーヒット。慶大の加嶋も負けじと3回まで無失点。慶大は4回と6回に失策で1点づつを失うも最後まで眼を離せない投手戦のまま2対0で完封勝ち。早稲田大学の優勝という歓喜の時を迎えたのです。試合後の優勝の表彰式、初めて観たのですが、6大学すべての選手及び応援団が集まるのですね。素晴らしいです。今回、観戦参加者は、9人でした。企画担当してくださった山上さん、本当にご苦労様でした。試合後、外苑近くの中華料理店で、おいしく楽しい優勝祝賀会、勝利のお酒が本当においしかったです。楽しい一時をありがとうございました。

▼ラグビー早明戦観戦

平成27年12月1日(日) 秩父宮ラグビー場  
「初の早明戦」  
(明大32ー早大24)

ラグビーW杯での早稲田OB、現役学生の活躍をご存知の通りです。2019年に日本でラグビーW杯が開催されることもあり、にわかに興味を持った私。初めて伝統のラグビー早明戦を観戦しました。参加者は現役学生も含め8人。明治が早稲田に勝てば、帝京と両校優勝となる一戦。最寄り駅、外苑前は、ちよう並木やショッピングを楽しむ人に加え、ラグビー観戦者で大混雑。気持ちも高ぶってきます。

2万強の観衆で埋まった満員の秩父宮は、必勝を期する明治カラーの「紫」に染まっています。我々が座った席はというと「明治側応援席」の上段席(笑)。試合開始前の校歌斉唱では、完全なアウェイです。一昔前だったらライバル校側の席、おちおち声援を送ることもできなかったでしょう。W杯日本代表FB藤田慶和に注目ですね、という話などをしてるうちに試合開始。赤と黒のジャージの早稲田、紫と白のジャージの明治。選手の姿をみて伝統の一戦を観戦している実感が湧きました。伝統的に「展開の早稲田」「FWで押す明治」というイメージとは逆の試合運び。優勝がかかる明治の勢いに押され気味で前半は早稲田12、明治22で10点のビハインド。後半は早稲田が2トライを奪い追い上げ、やっと早稲田ファンの盛り上がりも。終盤は勢いを盛り返した早稲田の押しラグビーで逆転も、という雰囲気があったのですが明治の粘り強い守りで試合終了、明治が3年ぶり16度目の優勝。会場は「明治大学校歌」一色。明治側で応援していることもあり悔しい反面、客席の盛り上がりも楽しんで少しお得な気分にも。



布川 健太郎 (04年商)



観戦後は近くで打ち上げ。昼過ぎからお酒を飲んでいただけもあり、私は飲み過ぎてふらふらでした。初めてのラグビー早明戦の結果は残念ではありましたが、身体と身体がぶつかりあう迫力の光景に圧倒されました。ラグビー好きで、企画をして頂いた山上さん、本当にありがとうございました。ラグビーを覚えて次回の観戦に備えます。

▼海外旅行・台湾旅行▲

平成27年11月22日(日)～25日(水)

楽しくて安心で、  
ひと味違う旅を満喫。



安藤 真理子  
(49年 教育)

台湾は、食事は美味しいしとても素敵などころ、と聞いていたので、良い機会と思ひ、同期生の石原和子さんと共に参加させて頂いた頂きました。板橋稲門会では海外旅行は初めての試みとのこと。どのような旅になるのか、皆様の足を引っ張らないようにしなければと思ひ、成田空港に集合した時はとても緊張していました。11月22日午前11時、「よみうり海外ツアー」のブースに集まった会員は12名(飯田名誉顧問・潮・鷹齋ご夫妻・北島・藤田・恩田・吉田ご夫妻・石原・田嶋・安藤 敬称略)。女性私たちが鷹齋様・吉田様の奥様とで、4名。すぐに打ち解けることができ、楽しくおしゃべりしているうちに、緊張もいつの間にか解けていきました。4時間ほどで、桃園空港に到着。バスで台中に向かいました。

初日の夕食は珍しい客家料理でした。以後、食事はいつも12名一緒の円卓。台湾ビールや紹興酒を分け合って飲みながら、おいしい台湾料理を頂き、いろいろな話をして、とても楽しいひと時となりました。

2日目は「文武廟」「日月潭」を見学しながらバスで台南に向かいました。「ツーカーロウ」「延平郡王祠」を見学。日本のお寺や神社との違いを見て、世界は広い！と感じました。お天気に恵まれ、湖は素晴らしい眺めでした。

3日目は高雄市内観光の後、新幹線で台北に向かいました。台北の一つ手前に、「板橋」という駅があり、皆で盛り上がりました。お弁当は、ご飯の上に骨付き豚肉や高菜がのったもので、おいしく、値段を見て(日本円で約320円)、安いのでびっくりしました。「忠烈祠」の衛兵交代等の市内観光の後、「九份」に。細い階段が続き、迷路のようになっている道には店が並び、宮崎駿監督の「千と千尋の神隠し」を彷彿させる町でした。階段がきつくて途中で戻ろうかと思ひましたが、飯田様、潮様始め皆様お元気に階段を上り下りされているので、頑張つて一番上まで行つてみました。古い映画館もあり、ガイドさんの初恋の話とともに、ノスタルジックな風景を満喫しました。

4日目は「故宮博物院」で、「翠玉白菜」「肉形石」を見て、小品ながら、素晴らしい細工や自然の造形の不思議さに感懐しました。

充実した楽しい旅行を企画して頂き、感謝しています。グループでの参加ですので、お互い見守り合い、助け合っていると感じられる場面もあり、安心して旅行することが

できました。また今まで個人で参加した海外旅行のツアーとは一味違って、多くの方々といろいろなお話しができて、有意義な旅行となりました。ありがとうございました。



▼平成27年度・囲碁の会▲

参加人数は増えなかったものの、  
棋力は一段とレベルアップ!

2015年度の「囲碁の会」参加者は、37名と人数的には増えませんが、5月の総会月を除く計11回開催致しました。

また、今年度から早稲田大学在学中に囲碁大会で活躍された市川健さん(高段者)が加わり、時には2面打ちをしていただいたほか、対局後には反省会を開くなど、内容的には一段と充実した会となりました。



【参加者】(敬称略)

山内豊春(S25年卒)・渡邊寛(S35年卒)・鷹齋慎吾(S37年卒)・藤田治(S44年卒)・白田俊明(S46年卒)・山本康夫(S46年卒)・斉藤友一(S50年卒)・市川健(S53年卒)・中妻横太(日8年卒)

【開催日・参加人数】

- 第1回 4月18日(土) 4名
- 第2回 6月20日(土) 4名
- 第3回 7月18日(土) 5名
- 第4回 8月15日(土) 4名
- 第5回 9月19日(土) 7名
- 第6回 10月24日(土) 3名
- 第7回 11月21日(土) 7名
- 第8回 12月19日(土) 6名
- 第9回 1月23日(土) 5名
- 第10回 2月20日(土) 4名
- 第11回 3月19日(土) 3名

【開催場所】

第1回～第9回までは、大谷口地域交流センター分室向原ホールにて開催していましたが、第10回からは大山駅から徒歩3分の田嶋敏彦副会長の会社の休憩室をお借りして開催致しました。

記 藤田 治

▼第3回工場見学会・東京造幣局▲

平成28年2月22日(月)

美しく精緻な貨幣に感嘆!



水野 光春  
(45年 理工)

参加人数は14名。造幣とは紙幣と貨幣を作ることで、東京造幣局は貨幣の担当です。参加者の多くは、貨幣の製造工程が見られると思つていたので、流通貨幣だけではなくプルーフ貨幣、記念貨幣、勲章・褒賞の製造も担当していることが分かりました。

案内者から貨幣について詳細な説明があり、展示されている実物の美しさと精緻さには感嘆しました。貨幣製造には一般には知られていない細かい技術(例えば偽造防止など)が多いことも知りました。日本は貨幣製造でも世界的に評価が高く、他国からも貨幣の製造を委託されるので、それらの国の貨幣製造も請け負っているとのことでした。

昔の大判・小判も展示されていました。胸がときめいたのは、その美しさだけではなかった(持つて帰るたかつた?)ようです。



▼第1回女子会・お雛様見学会▲

平成28年3月1日(火)

加賀百万石ゆかりの  
お雛様にうつとり。

当会名誉顧問の飯田家に伝わる見応えのあるお雛様を見学。今回発足した女子会の第1回行事で、会員の奥様を含め女性6名の計15名が参加しました。



# 板橋稲門会

## 30年のあゆみ



### 昭和60年(1985年)

3月1日 大学及び校友会より板橋稲門会設立の要請あり  
 4月2日 設立準備会(於・まき)発起人代表 小谷鏡治  
 5月1日 発起人 瀬田、飯田、小山、近藤、西貝、竹内、鎌田、森  
 校友会職員・発起人で協議(於・まき)

7月7日 都内校友会の参考資料受領  
 7月16日 墨田稲門会(吉田様)より会則及び運営状況を聴く(於・まき)  
 8月3日 卒業生名簿より会員予定者の選任 900名  
 9月5日 会則の原案作成  
 10月6日 総会準備打合せ  
 案内状作成 打合せ

### 昭和61年(1986年)

設立総会(第1回)  
 日時 昭和61年6月19日(木)午後5時  
 会場 区立文化会館4階 大会議室  
 出席者 会員148名 来賓11名  
 来賓 西原早大総長、栗原板橋区長、近隣区稲門会長  
 総会議事

準備会の経過報告 小山  
 小谷発起人代表挨拶 承認  
 1 会則案  
 2 役員を選出 顧問 瀬田虎太郎  
 会長 小谷鏡治  
 副会長 近藤、飯田、小野沢、樋代、庭野、大野  
 幹事長 小山  
 幹事 幹事会計、監事(氏名省略)  
 3 事業・予算計画 承認  
 祝賀会 盛大に挙行

### 昭和62年(1987年)

定時総会(第2回)  
 日時 昭和62年3月16日(月)午後5時  
 会場 区立文化会館5階和室  
 出席者 会員68名 来賓5名  
 ★副会長追加 八角、河野 2名承認  
 ★小谷会長逝去(84歳) 11月5日葬儀

### 昭和63年(1988年)

定時総会(第3回)  
 日時 昭和63年5月16日(月)午後5時  
 会場 区立文化会館5階和室  
 出席者 会員63名 来賓6名  
 ★役員改選 故小谷会長の後任 瀬田虎太郎 新会長を選任  
 副会長、監事、幹事は 全員留任



瀬田第二代会長

### 平成元年(1989年)

定時総会(第4回)  
 日時 平成元年4月28日(金)午後5時  
 会場 区立文化会館5階和室  
 出席者 会員56名 来賓7名  
 講演 「大学の展望」 佐藤和夫先生  
 ★副会長追加 佐藤、関口、2名承認

### 平成2年(1990年)

定時総会(第5回)  
 日時 平成2年4月2日(月)午後5時  
 会場 区立文化会館5階和室  
 出席者 会員65名 来賓7名  
 講演 「俳句と欧米文学」 井内雄四郎先生  
 ★会員名簿・会報発行を決定

### 平成3年(1991年)

定時総会(第6回)  
 日時 平成3年5月18日(土)午後5時  
 会場 区立文化会館5階和室  
 出席者 会員62名 来賓8名  
 講演 「早大の今昔」 小山早大前総長  
 ★役員改選 瀬田虎太郎会長以下役員留任  
 瓜生副会長を承認

### 平成4年(1992年)

定時総会(第7回)  
 日時 平成4年6月11日(木)午後5時  
 会場 小豆沢料亭「みかど」  
 出席者 会員63名 来賓7名  
 講演 「レスリング今昔」 今泉雄策先生  
 ★組織強化について提案  
 校友会との連携強化

### 平成5年(1993年)

定時総会(第8回)  
 日時 平成5年6月8日(火)午後5時  
 会場 区立文化会館5階和室  
 出席者 会員68名 来賓7名  
 講演 「憲法について」 渡辺副総長  
 ★役員改選 瀬田会長以下全役員留任

### 平成6年(1994年)

定時総会(第9回)  
 日時 平成6年6月21日(火)午後5時  
 会場 早稲田大学 大隈会館20号室  
 出席者 会員59名 来賓5名  
 講演 「板橋区政の現況」 大野喜久男氏  
 ★23区稲門連合への協力を決定

### 平成7年(1995年)

定時総会(第10回)  
 日時 平成7年6月16日(金)午後5時  
 会場 産文ホール1階ホール  
 出席者 会員91名 来賓8名  
 講演 「実践教育と早大」 大塚勝夫先生  
 ★役員改選 瀬田会長以下全役員留任  
 副会長 河野弥兵衛氏 関口悦蔵氏  
 追加承認  
 創立十周年記念事業について  
 準備委員長 小野沢副会長  
 記念事業及び記念誌発行 検討

### 平成8年(1996年)

定時総会(第11回)十周年記念  
 日時 平成8年6月6日(木)午後5時  
 会場 区立文化会館4階 大会議室  
 出席者 会員120名 来賓9名  
 十周年記念式典  
 記念講演 早大小山宙丸先生  
 祝辞 板橋区長代理 藪崎助役  
 総会 瀬田会長より「十年のあゆみ」で挨拶  
 小野沢委員長 経過報告  
 ★組織拡充の促進：記念誌・名簿を活用する  
 祝賀懇親会を盛大に挙行

### 平成9年(1997年)

定時総会(第12回)  
 日時 平成9年6月4日(水)  
 会場 区立文化会館4階 大会議室  
 出席者 100名  
 講演 早大副総長 河合素直先生  
 ★役員改選 瀬田会長以下全役員留任  
 名簿発行 新規作成 承認  
 会旗の作製



平成10年(1998年)  
定時総会(第13回)

日時 平成10年6月3日(水)  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員92名  
講演 中嶋 宏 校友会代表幹事  
★組織の拡充(役員人事の刷新)  
★女性部会の新設(深山てる子副会長)



板橋稲門会会報 (創刊号 H10.6.3)

平成11年(1999年)  
定時総会(第14回)

日時 平成11年6月23日(水)  
会場 区立文化会館4階大会議室  
講演 「東京スタジアムの現況と将来」  
株東京スタジアム専務 星野 勢氏  
★役員改選  
瀬田会長以下全員留任  
組織の活性化 交流の機会を多くする

平成12年(2000年)  
定時総会(第15回)

日時 平成12年6月23日(金) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 91名  
講演 「板橋区の現況と展望」  
板橋区長 石塚輝雄氏  
★23区稲門会に協力  
事業の活性化について



平成13年(2001年)  
定時総会(第16回)

日時 平成13年6月15日(金) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 89名  
講演 「早稲田大学の展望」  
早大副総長 渡辺重範先生

★役員改選  
組織の強化・常任幹事制の新設  
会長 瀬田虎太郎  
副会長 飯田金広、小野沢章光、  
河野弥兵衛、小山利雄(幹事長  
兼任)、関口悦蔵、庭野恒男、  
佐藤邦男、竹内捷郎、  
富澤輝一、深山てる子  
監査 大鹿守弥、渡邊直幸  
常任幹事 省略  
★23区稲門会連合に対する協力  
早大創立125周年記念事業の支援

平成14年(2002年)  
定時総会(第17回)

日時 平成14年6月17日(月) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員81名 来賓9名  
故八角菊栄副会長に黙祷を捧ぐ  
講演 「早稲田大学の展望」  
早大副総長 渡辺重範先生  
★執行部の改革を提案(次年度)

平成15年(2003年)  
定時総会(第18回)

日時 平成15年6月13日(金) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員80名 来賓8名  
故瀬田虎太郎会長に黙祷を捧ぐ  
講演 「早稲田大学の展望」  
早大副総長 渡辺重範先生  
総長室 齊藤鉄生調査役より  
「125周年の募金事業」説明・協力要請  
★役員改選  
瀬田会長のご逝去により  
全面的な役員改選

会長 飯田金広  
副会長 小山利雄、  
河野弥兵衛、  
小野沢章光、  
関口悦蔵、佐藤邦男、  
竹内捷郎、富澤輝一、  
深山てる子、渡邊直幸、  
佐々木幹夫  
庭野恒男  
幹事長  
常任幹事  
小山利治、鎌田一宣、  
中村恵一郎、龍田幹雄、  
丸井健太郎  
會計 森保行、福田徳久  
監査 大鹿守弥、田上敏明



飯田第三代会長

平成16年(2004年)  
定時総会(第19回)

日時 平成16年6月15日(火) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員70名 来賓6名  
講演 「早稲田大学の展望」  
早大副総長 渡辺重範先生  
総長室 桜井直子調査役より  
「125周年の募金事業」説明・協力要請  
★前年度より実施のウォーキング、  
ゴルフコンペ、早慶戦観戦のイベント  
報告、計画

平成17年(2005年)  
定時総会(第20回)

日時 平成17年6月17日(金) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員50名 来賓6名  
講演 「早稲田大学の展望」  
早大副総長 渡辺重範先生  
★イベントに  
「いたばし花火大会観賞会」  
を追加



平成18年(2006年)  
定時総会(第21回)二十周年記念

日時 平成18年6月13日(火) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員80名 来賓8名  
・初の試みで会員夫人も数名参加  
二十周年記念式典  
祝辞 早大副総長 水間英光先生  
東京23区稲門会支部長  
松本恒男氏  
板橋区長 石塚輝雄氏  
衆議院議員 下村博文氏  
早大渉外担当課長 桜井直子氏より  
「建学125周年記念事業募金」について  
説明・協力要請

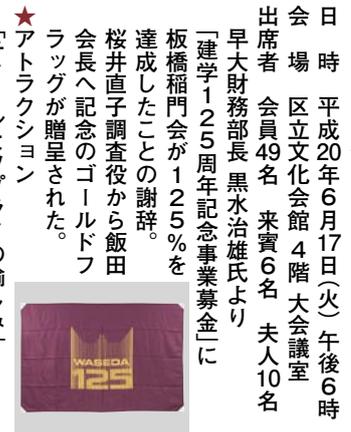
★アトラクション  
早大合唱団(混声)  
16名によるポピュラー  
ソングのコーラス



平成19年(2007年)  
定時総会(第22回)

日時 平成19年6月16日(土) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員50名 来賓8名  
講演 「国会の状況について」  
内閣副官房長官 下村博文衆議院  
議員  
早大渉外担当課長 桜井直子氏より  
「建学125周年記念事業募金の現況」  
報告となお一層の協力要請  
★役員改選  
会長以下、殆どが留任。  
新たに鷹鷲幹事長、森監査幹事、  
恩田会計幹事が選任  
★アトラクション  
早大交響楽団メンバーによる弦楽五重奏

平成20年(2008年)  
**定時総会(第23回)**  
日時 平成20年6月17日(火) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員49名 来賓6名 夫人10名  
早大財務部長 黒水治雄氏より  
「建学125周年記念事業募金」に  
板橋稲門会が12.5%を  
達成したことへの謝辞。  
桜井直子調査役から飯田  
会長へ記念のゴールドフ  
ラッグが贈呈された。



★アトラクション  
「テノールとソプラノの愉しみ」  
山本富士雄氏と弓田真理子氏  
(ともに早大混声合唱団OB)  
●板橋区民まつりに初参加  
10月18日・19日  
於・板橋一中校庭

平成21年(2009年)  
**定時総会(第24回)**  
日時 平成21年6月17日(水) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員51名 来賓5名 夫人6名  
講演 「今後の大学のあり方」  
顧問 下村博文衆議院議員

★アトラクション  
早大グリークラブOB(16名)による合唱

平成22年(2010年)  
**定時総会(第25回)**  
日時 平成22年6月19日(土) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員44名 来賓6名 夫人3名  
講演 「日本の大学を欧米の名門校のレベ  
ルに引き上げる経営計画について」  
顧問 下村博文衆議院議員

★アトラクション  
落語「阿武松(オオノマツ)」  
桂右團治師匠(早大OG)  
落語解説 青山忠一氏

平成23年(2011年)  
**定時総会(第26回)**  
日時 平成23年6月15日(水) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員59名 来賓6名  
★役員改選  
新会長に渡邊直幸氏 選出  
庭野新相談役



渡邊第四代会長

★アトラクション「手品」  
早大マジックサークル  
入江健也氏  
★小山利雄 副会長逝去  
平成23年3月29日

平成24年(2012年)  
**定時総会(第27回)**  
日時 平成24年5月15日(土) 午後6時  
会場 区立文化会館4階大会議室  
出席者 会員48名 来賓6名  
★アトラクション マンドリン演奏会  
早大マンドリン楽部(現役8名 OG1名)

平成25年(2013年)  
**定時総会(第28回)**  
日時 平成25年5月18日(火)  
午後6時30分  
会場 区立成増アクトホール  
多目的ホール  
出席者 会員60名 来賓6名  
★アトラクション  
マンドリン演奏会(早大マンドリン楽部)  
フラダンス(早大ハワイ民族舞踊研究会)



当会は支部長区として企画を担当。300名参加の大盛況。当会から34名参加。

平成26年(2014年)  
**定時総会(第29回)**  
日時 平成26年5月14日(水)  
午後6時30分  
会場 区立成増アクトホール  
多目的ホール  
出席者 会員57名(現役学生2名含む)  
来賓8名

★アトラクション  
フラダンス  
(早大ハワイ民族舞踊研究会・部員15名)

平成27年(2015年)  
**定時総会(第30回)**  
日時 平成27年5月16日(水)  
午後6時30分  
会場 区立成増アクトホール  
多目的ホール  
出席者 会員50名(現役学生4名含む)  
来賓8名  
★アトラクション  
フラダンス  
(早大ハワイ民族舞踊研究会・部員20名)

平成28年(2016年)  
**定時総会(第31回)三十周年記念**  
日時 平成28年5月15日(日) 午後12時  
会場 ホテルメトロポリタン2階 曙の間  
★新会長に鷹野慎吾氏 選出

三十周年記念式典  
特別講演 「江戸城再建の夢」  
太田資暁氏  
★アトラクション  
(太田道灌公第18代目子孫)  
山田壮晃&メロトーン  
(板橋稲門会会員)



鷹野第五代会長



**編集後記**  
30年前、バブル最盛期が始まり4年半後にはじけましたが、板橋稲門会は今も充実発展を続けています。〇から創生して下さった先輩に心からの敬意と感謝を捧げ、この30周年を祝い、楽しみましょう。そして次の10年の始まりです。受け継ぎ育てつないでいく板橋稲門会、みなさま、これからもよろしくお願いたします。板橋稲門会役員・事務局一同

**稲門祭・ホームカミングデイ**  
平成27年10月18日(日)  
早稲田大学キャンパスほか  
**校内各所で楽しく交流イベント**  
秋晴れに恵まれ開催されました。校内各所で楽しいイベントが開かれ、懐かしい校友との再会、交流を大いに愉しましました。50回目のホームカミングデーは、記念会堂の建て替えに伴い大隈講堂および同時中継会場での開催となりました。  
記・編集部



**2016年東京都23区支部大会**  
平成28年3月6日(日) リーガロイヤルホテル東京  
**300名を超える参加者のもと、盛大に開催!**  
310名を超える参加者のもと盛大に開催された今年、当会からは8名が参加しました。  
第1部・講演会の講師は、早稲田大学出身で、駅伝やマラソンの解説者として活躍中の金哲彦氏、「駅伝と日本マラソン復活の道」と題して、具体的な事例を踏まえた興味ある話してました。  
第2部・懇親会は、23区支部長の塚田品川稲門会会長の開会挨拶に続き、来賓紹介があり、代表しての鎌田早稲田大学総長からご挨拶をいただき、福田早稲田大学校友会代表幹事の発声で乾杯、和気藹々の懇親会となりました。懇親会も大詰めで、校歌斉唱の指揮は恒例どおり石川23区支部幹事(豊島稲門会)、中締めは堀内23区副支部長(足立稲門会会長)がびしっと決めました。なお、堀内副支部長は、2016年度の23区支部長に就任予定です。  
記・藤田治

